

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について
最終仕入原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却について
有形固定資産の減価償却の方法は次のとおりである。
・建物・・・ 定額法によっている。
・建物以外・・・ 定率法を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

① 退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、規程に基づく期末要支給額を計上している。

② 退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理方法について
税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------------|-------------|------------|------------|-------------|
| 退職給付引当資産 | 124,793,400 | 11,441,300 | 12,532,200 | 123,702,500 |
| 退職慰労引当資産 | 6,163,000 | 1,811,000 | 5,900,000 | 2,074,000 |
| 建物等修繕積立資産 | 19,822,000 | 5,000,000 | 0 | 24,822,000 |
| 会館管理システム積立資産 | 5,000,000 | 10,000,000 | 0 | 15,000,000 |
| 合 計 | 155,778,400 | 28,252,300 | 18,432,200 | 165,598,500 |

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対する額) |
|--------------|-------------|------------------|------------------|-------------|
| 退職給付引当資産 | 123,702,500 | 0 | 0 | 123,702,500 |
| 退職慰労引当資産 | 2,074,000 | 0 | 0 | 2,074,000 |
| 建物等修繕積立資産 | 24,822,000 | 0 | 24,822,000 | 0 |
| 会館管理システム積立資産 | 15,000,000 | 0 | 15,000,000 | 0 |
| 合 計 | 165,598,500 | 0 | 39,822,000 | 125,776,500 |

4. 担保に供している資産

静岡市駿河区中吉田439-1外(土地資産) 337,517,800円(帳簿価格)、設定日H 7. 6.23、
" 本部総合会館(建物資産) 123,925,015円(帳簿価格)、設定日H 7. 6.23、
沼津市原字女鹿塚3080 (土地資産) 200,178,750円(帳簿価格)、設定日H13.6.11、
" 東部総合会館(建物資産) 382,968,125円(帳簿価格)、設定日H13.6.11、
は長期借入金 30,000,000円の担保に供している。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 建 物 | 857,755,075 | 385,807,247 | 471,947,828 |
| 附 属 設 備 | 122,404,242 | 111,189,829 | 11,214,413 |
| 構 築 物 | 51,530,918 | 42,680,015 | 8,850,903 |
| 機 械 装 置 | 72,879,241 | 64,348,150 | 8,531,091 |
| 車 両 運 搬 具 | 1,608,550 | 900,787 | 707,763 |
| 什 器 備 品 | 46,459,946 | 41,765,068 | 4,694,878 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 19,383,600 | 15,088,700 | 4,294,900 |
| 合 計 | 1,172,021,572 | 661,779,796 | 510,241,776 |

6. 重要な後発事象

該当なし。

7. その他

実施事業資産 該当なし。